



2012年5月21日

株式会社スカパーJSATホールディングス

B-CAS カードに関わる一部報道等に関して

B-CAS カードに関わる 5月19日付朝日新聞夕刊等における一部報道に関して、株式会社スカパーJSATホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 真治）の見解を下記の通りお知らせいたします。当社グループとしては関係当局及び関係各社と連携の上、本件に厳正な対応をしていく所存です。

記

1. 現在、インターネット上の掲示板型サイト等において、有料放送の不正視聴につながる、B-CASカードの改ざん方法及び改ざん行為の報告が継続的に投稿されていることは認識している。
2. 当該一連の行為は、有料多チャンネル放送全体の健全な普及拡大に大きな悪影響を与えかねず、看過できない。
3. 本件については、カードの所有権者である株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ（B-CAS 社）より報告を受けており、同社にも厳正な対応を要請している。
4. 当社の有料放送サービス「スカパー！e2」の不正視聴行為については、損害賠償請求を含めた法的措置を検討している。
5. 技術的対応については、B-CAS 社に検討を依頼している。

以上